

あんしん浜野だより



SDGS

すげえ 大事な 元気な 食事
～遊んで学ぼう SDGs～



あんしんケアセンター浜野では、高齢者への食糧支援の相談が増えている他、千葉県立生浜高校との連携をきっかけに、子どもの貧困についても考える機会があり、食糧支援についての取組を進めています。取り組みの一環として、令和5年3月4日千葉市立生浜東小学校にてイベントを開催！当日は暖かな陽気の中、1歳から71歳までの参加者及びスタッフ総勢113名が集まりました。各ブースにてゲームを体験しながらSDGsについて学んで頂きました。

ストックコーナー



アルファ化米について学び、輪投げに挑戦！

からだの仕組み



体の仕組みについて学んだあとは、記念撮影☆

ポッチャ体験



車いすに乗り、ランプを使った投球を体験

クイズコーナー



SDGsに関するO×クイズに挑戦！

フードバンク活動紹介



「困っている人」に食料を選ぶ疑似体験

特別ゲスト



長嶋先生に挨拶して頂きました

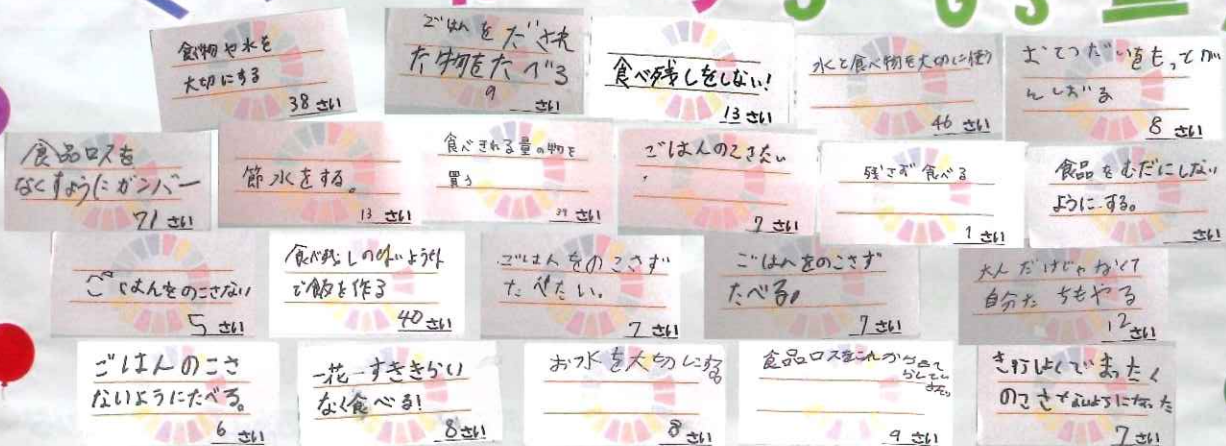
チーバ君も来てくれました♪



来場者の方に「ぼくのわたしのSDGs宣言」として今日から取り組めることを書いて頂きました。



ぼくのわたしのSDGs宣言



食品ロス削減活動

あんしんケアセンターの取組について話を聞いた地域の方から、必要としている人がいるならば是非活用してもらいたいと、お米90kgともち米30kgを提供して頂きました。頂いたお米を有効活用するため、千葉市浜野保育所にセンターの取組について説明し、ご協力をお願いをしたところ、快く引き受けて下さいました。保育所から朝食を食べて来ない子どもがいると話を聞きしたので、「朝ごはんを食べよう!」と書いたシールを小分けした袋に貼り、お米をお渡ししました。



センターで開催している「ひまわり会」の参加者の方々に協力して頂き、お米を2合ずつに小分けにし、イベントで配るタオルを紐で結んで頂きました。



食品ロスを防ぐために重要な活動「フードバンク」とは?

フードバンクとは、まだ食べられるにもかかわらず廃棄されてしまう食品や食材を家庭や企業から引き取り、必要としている方々へ無償で提供する団体・活動のことです。千葉市内ではフードバンクちばが活動しており、年3回フードドライブを行っているほか、常時、食品の寄付を募集しています。



あんしんケアセンター浜野では、食品ロスの削減の一環として、フードドライブ（家庭で余っている食品を回収し、福祉施設等に寄付する活動）を実施し、地域の皆さんから提供いただいた食品を、フードバンクちばに提供しています。

千葉市あんしんケアセンター浜野 ☎043-305-0102

JR浜野駅西口徒歩2分 〒260-0824 千葉市中央区浜野町891

(受付) 月曜日～土曜日 午前9時～午後5時

※千葉市あんしんケアセンターは、千葉市から委託を受けた高齢者の総合相談窓口です。